

# 平成30年度 第2回一宮市特別職報酬等審議会

## 1 日 時

平成30年11月1日（木） 午前8時55分～午前9時15分

## 2 会 場

一宮市役所本庁舎6階 特別会議室

## 3 出席委員（10名）

太田一弘 河村正夫 稲垣敏志 豊島半七 木村孚男  
伊藤俊彦 牛田幸夫 土川ますみ 岡西美子 伊藤雅淑

## 4 欠席委員（0名）

## 5 事務局

熊沢総合政策部長 岩田議会事務局長 長谷川総合政策部次長  
山内人事課長 滝野財政課長 中村人事課専任課長  
伊藤同課長補佐 鈴木同課長補佐 長尾同主査 岸同主査

## 6 審議内容（概要）

- ・ 人事課長あいさつ、審議会の成立について確認。
- ・ 豊島会長あいさつ。
- ・ 審議に入る。

質疑応答の概要は、以下のとおり。

### 豊島会長

事前に事務局からみなさんのお手元に前回の審議内容についての概要、平成28年度の答申及び今回の答申案が配付されております。まず初めに前回の概要、28年度の答申について、何かご質問はございますか。

（質問なし）

それでは、今回の答申案について事務局から説明をお願いします。

### 人事課長

（答申案読み上げ）

### 豊島会長

ありがとうございます。今回の答申案について、内容等を含めてご意見を伺いたいと思いますが、どなたかご意見はございますか。

### 伊藤(雅)委員

前回の答申と今回の答申案を比べましたが、今回の答申には、市債が多いと

か交付税が減っているなど一宮市の財政状況について具体的な記述がありませんが、触れなくてもいいですか。

**人事課長**

今回の答申案については、前回の審議会で審議した内容全体を集約し、読みやすくするということが心掛け、内容を簡略化させていただいております。

**豊島会長**

みなさん、よろしいですか。

**伊藤(俊)委員**

前は欠席しましたが、私も議事録などの資料いただき、前回の審議会での審議内容について、じっくり読ませていただきました。意見として申し上げたいことはありますが、最終的にはこの案でいいかと思えます。

**稲垣委員**

今回の答申案の中で、今後2年ごとの開催を要望すると記載されているということは、来年は審議会を開催しないということですか。

**豊島会長**

来年開催していただき、その後は2年ごとに開催していただくということだと思いますが、人事課長、この解釈でよろしいですか。

**人事課長**

はい。事務局でも前回審議していただいた内容は、豊島会長がおっしゃったように認識しております。前回の審議会では、「消費税率引き上げが来年なので、消費税率引き上げ後の状況の確認をするために開催してほしい。また、消費税導入による経済情勢とは別で、審議会の開催間隔が4年というのはあまりにも間隔が開きすぎではないか。」というご意見、また「いったん開催間隔を原則2年間隔とし、経済情勢が変わった場合などには2年という縛りにとらわれず、随時開催してほしい。」というご意見をいただいたかと思えます。

**豊島会長**

答申案の「4.付帯意見」の2行目に「来年秋に再度当審議会を開催することを望む」と記載してありますので、来年秋に開催していただき、来年秋以降は、2年ごとに開催していただくという解釈でいいと思えますが、そういう解釈でよろしいですね。

**人事課長**

はい。

**豊島会長**

稲垣委員、よろしいですか。

**稲垣委員**

はい。

**伊藤(俊)委員**

今回の答申案は、このとおりでいいと思えます。ただ、私は町会長連区代表者連絡協議会(連区長会)の会長をさせていただいており、連区長会で出た意見

をお伝えさせていただきたいと思います。

29年度から連区長に対する予算が、一律カットされました。初めに伊藤(雅)委員がおっしゃったように一宮市の財政状況や財政力指数が0.86ということを考えてみるとカットされることはやむをえないと思いますが、予算をカットする以上は市長を始め、今回の審議会とは外れますが、職員も含めて給料をカットするべきだろうという意見が出ました。今でも一宮市の財政は厳しく、毎年予算カットはあるのですよね。それが、また連区の方に影響してくると、市の人件費はどうなっているのかという話も出かねないので、そういうことも一度考えていただきたいと思います。

#### 財政課長

伊藤(俊)委員がおっしゃったご意見を市長からも直接聞いております。私としてもそういったご意見を重々受け止めておりますが、市として予算を確保していく上で、ご理解いただきたい部分がございますので、お話しさせていただきます。

財政が厳しいと言われて久しいですが、特に合併後に合併の特例としていただいていた地方交付税が、現在はどんどん減っている状況でございます。予算全体を縮小していく中で、予算カットをしていかないといけない部分があるということは事実でございます。財政側からいたしますと、連区や地域のみなさまに交付させていただく予算を一律カットしてほしいといっているのではなく、事業全体の中からしっかり中身を見て予算を使う優先順位を検討し、将来を見据えて調整をしていくべきだと考えております。決して、予算を一律カットしていただくようお願いしているわけではないことをご理解ください。また、先ほどから予算の3%カットと数字が出ておりますが、我々は各課へ29年度、30年度と2年間にわたり予算の5%カットをお願いしているところでございます。ただ、予算の5%カットができる部分というのは、各課が自由に予算を組める部分だけでございますので、予算全体で比較しますとせいぜい1%ほどしかカットできないことになってしまいます。逆に言えば、福祉の給付費、医療費の関係が増え続けているため、地域の方への予算を圧迫し、ご迷惑をおかけしているところではございますが、職員も汗をかきつつ努力をし、全体で予算を圧縮するように努めてまいりますので、どうかご理解をいただきたいと思います。

#### 伊藤(俊)委員

では、また連区長会が開催された際には、財政課長の話を連区長へ説明しておきます。地域づくり協議会に入ってくるお金が減っている部分もありますので、予算が減ることに対して連区から他にも意見が出ることはあると思います。

#### 豊島会長

今回の答申に連区長からの意見を入れなくてもよろしいですか。

#### 伊藤(俊)委員

連区長会で出た意見として申し上げましたが、答申の内容には、盛り込んで

いただかなくて結構です。

**豊島会長**

他にどなたかご意見はございますか。

(意見なし)

それでは、委員全員答申案原案どおり承認ということによろしいですか。

(全員賛同)

**人事課長**

実際の答申につきましては、11月22日木曜日午前9時から一宮市役所本庁舎にて行う予定でございます。なお、答申書の提出につきましては、豊島会長から市長へお渡しいただく予定をしております。22日については、委員のみなさまには、ご足労いただくことはございませんので、ご報告させていただきます。

**豊島会長**

これをもちまして、一宮市特別職報酬等審議会を終了させていただきます。お忙しい中、ありがとうございました。

(午前9時15分終了)